

éclatは今年、 「車」コンテンツがさらに充実！

—昨年からのWeb連載「マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗」に

加え、éclat 本誌でも

新連載「Our Car, Our Days 次に乗るならこの車」が

今年4月号からスタート。

éclatが提唱する「心のラグジュアリー」な生活を彩る
車にまつわる記事を、本誌・WEBともに拡充させます。

本リリースでは、“éclat読者のクルマ事情”もお届け！



連載形式を活かしたタイアップも可能です！

éclat 本誌

Our Car・Our Days 【新連載】
 次に乗るならこの車

カーライフ・ジャーナリスト まるも亜希子さんがセレクト

【Tesla / Model 3】
 乗り手のエクササイズ。チーム「マダム」のクエストに応えて、「次に乗るなら」をおすすめしてもらった連載「マダム」第1回は、気になっていたという声が多かった電気自動車です。

【vol.01】
 電気自動車が気になります。充電環境など、どうなのでしょう？

【Mercedes-Benz / G 580 with EQ Technology】
 ずっと気になっていたけれど、なかなか手が出せなかった。EV電気自動車は、そんな気になっていた人から見ては、価格面と比べると、売れる距離、充電できる場所、充電にかかる時間や機能的な進化、いろいろなタイプの車も登場してきて、多くの人がEVを覚えてはいるけれど、まだまだ未知の世界です！ 商業施設・宿泊施設などに設置されている充電ステーションは3000以上あるが、2025年以降は、5000以上あると予想されています。自宅に充電設備がなくてもそれは不利はなくなりつつあります。女により電気自動車への関心が、生活やワークライフと重なって来ているんです。最新の車種や最新のテクノロジー、車種ごとの特徴や乗り心地、充電環境などについて、まるも亜希子が詳しく紹介し、あなたに合った車種を紹介していきます。

【RANGE ROVER / RANGE ROVER PHEV】
 車上の室内空間、電気だけもハイブリッドでも

【Proble】
 今後は、自動運転のレベルアップも進んでいくでしょう。自動運転のレベルアップも進んでいくでしょう。自動運転のレベルアップも進んでいくでしょう。

Webエクラ

「マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗」に関するTOPICS

「マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗」に関する記事を一覧です。「マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗」について書かれた記事をピックアップ。

新着 | 人気

BMW 2シリーズ グランクーペで、私たちはもっとアクティブになれる。まるも亜希子さんの試乗体験レポート
 #マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗 #車 #自動車 #まるも亜希子 #BMW
 2024.02.19

みんな大好き“ワゲンバス”の現代版 フォルクスワーゲン「ID.Buzz」は最高に幸せな車でした！女性目線でお届け【マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗 vol.9】
 #マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗 #車 #自動車 #まるも亜希子 #電気自動車
 2025.12.10

世界で一番売れているボルボ、XC60プラグインハイブリッドモデルの乗り心地は？女性目線でお届け【マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗 vol.8】
 #マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗 #車 #自動車 #まるも亜希子 #VOLVO(ボルボ)
 2025.11.05

ラグジュアリーカーの最高クラス、ペントレー フライングスパーは「あらゆる面で快適！」女性目線でお届け【マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗 vol.7】
 #マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗 #車 #自動車 #まるも亜希子 #ペントレー
 2025.09.16

<https://eclat.hplus.jp/tag/11990/>

éclat 4月号から新連載「Our Car, Our Days 次に乗るならこの車」がスタート。カーライフ・ジャーナリストのまるも亜希子さんが、**読者のリクエストや疑問に答えるかたちで、おすすめの車を紹介。**4月号第1回のテーマは気になっていたという声がとても多かった「電気自動車」。4月1日発売5月号に掲載される第2回では、「オープンカーが気になっています。ゴルフバッグを2つ積めるとうれしい」というリクエストに、まるもさんが珠玉の3台をアンサー。今後も各回、注目の1テーマを取り上げます。ぜひご注目ください。

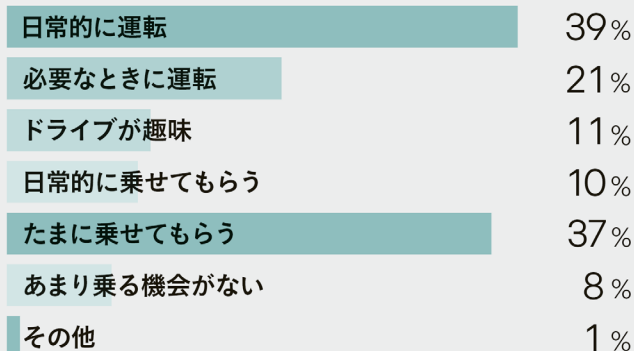
Webエクラでは「マダムの“ぐっとくるクルマ”試乗」と題して、同じくまるも亜希子さんが**試乗体験レポート**をお届けしています。車の特徴や性能を十分に伝えることはもちろん、éclat読者と同世代のまるもさんならではの視点で“乗る側”の実感を丁寧に描写。写真点数も多く、試乗シーンを追体験できる構成になっています。クルマにそこまで詳しくないという読者にも分かりやすい文章で、自然にライフスタイルへのなじみ方まで想像できる連載。国産車から輸入車まで、ラグジュアリーな価格帯の車種を中心に紹介しています。

éclat 読者の“クルマ事情”をお届け！

éclat読者は「子育ては一段落しつつあるけれどリタイアはまだ先」というアクティブ世代。

自分軸で、いまのライフスタイルに合った贅沢な車を選べる人たちです！

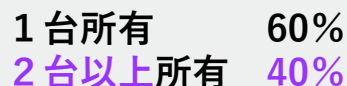
Q. クルマの使用状況は？ (複数回答)



車を所有している



車を持っている人のうち、家族で



首都圏や大阪などの都市部に住む人が多いなか、家族で複数台を所有している人も多数。

Q. クルマ選びでこだわりたいことは？ (複数回答)



乗っている車のボディタイプ

- 1位 SUV
- 2位 ハッチバック・ステーションワゴン
- 3位 セダン
- 4位 ミニバン
- 5位 クーペ

スタイリッシュで走破性も高いSUVが人気。次いで、利便性の高いハッチバックやステーションワゴン系が多く、セダンも根強い支持あり。車好きを伺わせるクーペ所有者もちらほら。世間一般のトレンドに比べると、家族連れに人気のミニバンは少ない印象。

Q. 自家用車のお気に入りポイントは？ (複数回答)

- 1位 同率 外観が好き／小回りがきく
- 3位 同率 車内が広い／乗り心地がいい
- 5位 運転しやすい
- 6位 燃費がいい
- 7位 同率 内装が好き／加速や走りがいい

ルックスを気に入るかどうかが最大の決め手である模様。また、自分で運転することを前提に、取り回しの良さや運転のしやすさも重要なポイント。2025年7月～8月に実施したWebエクラのユーザーアンケート（回答＝424名）では、「車種決定は自分の意向」が最多という結果に！ エクラ読者の車への関心度の高さが伺えます。

※エクラ2025年4月号掲載「チーム」マダム白書」、2024年12月にエクラ 華組・チーム」マダムを対象に実施したアンケートの結果から抜粋して作成。

éclat読者は「子育ては一段落しつつあるけれどリタイアはまだ先」というアクティブ世代。

自分軸で、いまのライフスタイルに合った贅沢な車を選べる人たちです！

クーペに乗り換えてから、箱根ドライブが夫婦の習慣に

「以前は大きな4WDを好みましたが、子供たちが成長し夫婦行動が増えたので、エレガントなクーペに。それ以来、クルマ好きな夫と箱根好きな私の趣味が合致してほぼ毎週、夫婦で箱根に出かけています」(akikさん)



BMW 420i スポーツ

自動運転で高速道路も平気に。遠出が増えて楽しい！

「子供の成長に合わせてワンボックスやコンパクトカーなどを乗り継いできて、初めて自分のために選んだ“愛車”と呼べるクルマを昨年購入。自動運転のおかげで高速道路も平気になり、行動範囲が広がりました」(りなさん)



レクサス UX

街乗り用と別荘用で、2台のSUVを使い分け

「夫婦でゴルフや旅行が趣味で長距離ドライブが多いため、運転がしやすく乗り心地がいいSUVを所有。別荘のある軽井沢ではランドローバーが活躍。生活拠点の都心では、ひと回りコンパクトなメルセデスが買い物やゴルフ練習場などの移動に役立っています」(AkeMiさん)



(上) ランドローバー DEFENDER
(下) メルセデス・ベンツ GLC



ホンダ ヴェゼル

すべてに大満足のパートナー。高速道路も楽々、どこへでも！

「ひとりで試乗し自分で買った『ヴェゼル』。スタイリッシュなデザインと安全性、低燃費で環境への優しさが魅力です。高速道路では自動運転に切り替えられて疲れ知らず。当初は最新技術を使うのに不安がありましたが、1年たった今では欠かせない機能に！」(ちっはさん)

※エクラ2025年4月号掲載「チーム」マダム白書の内容から抜粋して作成。

éclat読者は「子育ては一段落しつつあるけれどリタイアはまだ先」というアクティブ世代。

自分軸で、いまのライフスタイルに合った贅沢な車を選べる人たちです！

気に入りすぎて、3台目のレクサス。NXは2台連続で乗っています！

愛知と東京との二拠点生活の中、地元の愛知で運転しているのがレクサスNX。ラウンジでくつろいでいる間に洗車してくれるなどそのサービスにも魅力を感じ、ここ最近乗った4台のうち3台はレクサスなのだそう。「NXは、女性でも運転しやすいSUVだと思います」（エクラ 華組 小林五月子さん）



レクサスNX

人生のステージでクルマ選びが変化。今は親のサポートに大活躍！

「以前は7人乗りやSUVでしたが、今のクルマは**高齢の母が乗り降りしやすいもの、免許をとる年齢になった子供も運転しやすいサイズ感**などを考慮して選びました。ドイツ車は頑丈だと聞くので月に3~4回使う高速道路でも安心感があり、十分な荷室、立体駐車場にも入れやすいなど今のわが家にぴったりです」（Yuko.Jさん）



アウディ A3

子どもも大きくなり、ゴルフに夢中。愛車で千葉のホームコースへ

「毎週、愛車でゴルフ場まで運転しています。**クーペでありながら、ゴルフバッグが楽に積載できる**のは大きな魅力。何よりも感動したのが先進の自動運転システムです。移動が格段に快適になりました！」（エクラ 華組 山崎明子さん）



メルセデス・ベンツ
GLC Coupé



シトロエン C3



個性的なフランス車にひと目惚れ。運転が楽しくなりました！

「この先いつまで運転できるかわからないので、今のうちに**乗りたいクルマを買いたい**と思い、ひと目惚れしたフランス車を購入。絶妙なカラーとデザイン、まわりでは見かけない特別感に心躍ります。子供の送迎や買い物なども楽しくなりました」（yakoさん）

※Webエクラ「エクラ 華組の愛車拝見！」vol.2・vol.3、エクラ2025年4月号掲載「チームJマダム白書」、エクラ2024年4月号掲載「チームJマダム白書」の内容から抜粋して作成。

お問い合わせ

集英社メディアビジネス部
03-3230-6202

<https://adnavi.shueisha.co.jp/contact/>

éclat の広告メニューについては
集英社ADNAVIをご確認ください

<https://adnavi.shueisha.co.jp/media/eclat/>